

科目名	分散システム特論	担当者	丸山勝久 大西信彦
到達目標	本講義では、受講生が、近代的な分散システムに関する基本知識と分散ソフトウェアを構築する方法に関する知識を修得することを目標とする。		
講義計画	分散コンピューティングとは、大規模なタスクを、同時あるいは独立に実行可能な、より小さな単位に分割し、それを実行することである。近年、さまざまな種類の分散システムが存在する。本講義では、分散システムの実例として、ユビキタスコンピューティングを取り上げる。さらに、分散コンピューティングに関連する技術として、分散ソフトウェアシステムを構築するためのパターンを述べる。		
講義内容	1.講義概要と分散コンピューティングシステムの基礎	9.ソフトウェアパターン(1):Design patterns and Ideoms	
	2.ユビキタスコンピューティングとネットワークの基礎	10.ソフトウェアパターン(2): Design patterns and Ideoms	
	3.ユビキタスコンピューティングとネットワークの実例(1): Location-based systems	11.ソフトウェアパターン(3): Patterns for distributed software systems	
	4.ユビキタスコンピューティングとネットワークの実例(2): Context-aware systems	12.ソフトウェアパターン(4): Patterns for distributed software systems	
	5.ユビキタスコンピューティングとネットワークの実例(3): Sensor networking systems	13.演習と議論	
	6.ユビキタスコンピューティングとネットワークの実例(4): Adaptive service provision	14.復習と総括	
	7.演習と議論	15.試験	
	8.オブジェクト指向システムとソフトウェアパターン		